

「第3回防衛力の実効性向上のための構造改革推進委員会」、
「第3回人的基盤に関する改革委員会」及び「第15回総合取得改革PT」
議事要旨

1 日時

平成23年6月17日（金） 1430～1530

2 場所

防衛省 A棟11階 第1省議室

3 出席者

小川防衛副大臣 松本防衛大臣政務官 広田防衛大臣政務官 西元防衛大臣補佐官
及川防衛大臣補佐官 事務次官 大臣官房長 防衛政策局長 添田審議官（運用企画
局長代理） 人事教育局長 経理装備局長 地方協力局長 衛生監 技術監 鈴木審
議官 筒井審議官 統合幕僚長 陸上幕僚長 海上幕僚長 航空幕僚副長（航空幕僚
長代理） 情報本部長 技術研究本部長 装備施設本部長

4 小川副大臣冒頭発言

昨年12月の大臣指示に基づき検討を進めてきたところ、東日本大震災の発災により、
それ以降、防衛省・自衛隊は震災対応に全力をあげてきた。

今回の震災対応においての様々な教訓を得たことから、6月をメドに結論を取りまと
めるとの従来の目標に必ずしもとらわれず、これを構造改革の方向性の中に盛り込んで
大臣に報告をしたいと考えている。

今回の震災対応でも明らかになったように、陸海空を如何に統合運用して、自衛隊の
能力を効果的に発揮させていくのか、迅速な部隊展開のために輸送能力はどのような現
状で、どのような不足があるのか、様々な検討をしていかななくてはならない。

大変重要なファクターとして財政上あるいは人的な制約がある事を踏まえて議論をし
ていかななくてはならない。

5 議事概要

防衛計画課長から資料に沿って説明

6 自由討議

ア 指揮統制

主な意見概要等

統幕の機能強化については、統幕長が保有する大臣補佐と命令執行という2つの機能に整理した上で検討することが必要。

JTFを初めて編成し、陸海空自から幕僚を派遣したが、災害対応でも一定規模の幕僚を派遣する必要が生じたことを踏まえ、方面総監部レベルの指揮統制の在り方についても検討することが必要

陸自は各方面隊に別れており、今回のような大きな事態の時は、全国から部隊を集結させる必要があるため、各方面総監を総括する機能を検討する必要あり。

作戦部隊のみならず、補給処や業務隊も含め、長期的な任務に耐え得る態勢について検討することが必要。

JTF司令部を円滑に運営していくために、平素から訓練の機会を設け、統合運用に対する意識を持たせることが必要。

現地を視察して、現場の隊員はローテーションで休息がとれるが、連隊長以上は休息がとれないというような状況が続いていたように感じた。いざというときの判断に誤りがでないよう、現有の資源の中でもJTF指揮官や統幕長を代行する者を制度として用意する必要があるのではないか。

師団以下では、現在も「副」が組織として設けられており、これを機能させることが重要。

指揮統制については、今回の震災で得られた教訓を踏まえ、実態にあった見直しを報告書で問題提起していくことが必要。

イ 機動展開

主な意見概要等

海上輸送力について、緊急時には民間の輸送力を活用することが必要であり、そのための枠組みも含めて様々な検討が必要。

航空輸送について、飛行場がないと航空機が使用できないため、基地機能の復旧能力が重要。また、統合輸送に不可欠な輸送計画の策定や、物資等の航空機搬入作業には、ローテーション要員を含め、多くのマンパワーが必要。

ウ 情報通信

主な意見概要

陸自においては3世代の通信器材が混在し、今回は奇跡的に相互の接続を確保でき

たが、改善が必要。

通信情報について、日進月歩で技術が進歩する中で、防衛省・自衛隊としてどういう指針で何を整備するのかということ、あらゆるニーズを十分踏まえて検討することが重要。

在日米軍、各自治体、関係省庁との通信手段を確保することが必要。

（特に有事においては、）保全に留意しながら必要な情報を内外の関係者の間で共有する方策・システムについて検討することが必要。

災害時における通信手段の確保について、平素から民間、自治体等と協力することが必要。

衛星通信について統合運用の観点を踏まえ整備することが重要。

エ 駐屯地・基地機能（後方業務）

主な意見概要等

給食・給水・給油等の駐屯地機能は、災害派遣部隊展開のみならず、被災民支援のためのインフラとして機能するよう検討していくことが必要。

「人」の確保は重要であり、今回の震災を踏まえ省内で知恵を出して議論を進めていく必要がある。

自衛官、事務官等の役割を整理し、予備自衛官の活用や業務の民間委託も含めて、有事や災害時の長期的な任務に対応できる方策を検討することが必要。

大規模な運用の際、中央として補給、輸送等の後方支援をしっかりと統率する組織を平素から準備しておくことが必要。